



多久・小城地区新公立病院建設基本計画を策定しました



多久市と小城市では、多久市立病院と小城市市民病院を統合して建設する新公立病院の基本計画を策定しました。

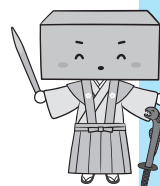
新病院の目指す方向性

両病院とも施設の老朽化に加えて医療体制の確保、さらに地域の人口減少や疾病構造の変化への対応が強く求められています。

そこで、地域のみなさんに将来にわたって必要な医療を安定的に提供するため、新公立病院を東多久町に建設し、令和7年度（2025年度）の開院を目指します。

【基本理念】

信頼される
温かい医療で
地域に貢献します



診療科

左記を基本とし、医療環境の変化などに応じて適宜見直します。

〔既存の診療科〕

内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、肝臓内科、腎臓内科（透析）、糖尿病内科、神経内科、小児科、リウマチ科、外科、整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、婦人科、脳神経外科、泌尿器科、リハビリテーション科

〔新設を目指す診療科〕

総合診療科、眼科、産科、外来化学療法室（抗がん剤治療）
〔付帯事業〕
訪問看護ステーション、健診センター

施設規模

敷地面積 25,435㎡
（予定）
病床数 140床程度

事業費

概算事業費 77億円

事業スケジュール

1年目 (令和2年度)				2年目 (令和3年度)				3年目 (令和4年度)				4年目 (令和5年度)				5年目 (令和6年度)				6年目 (令和7年度)			
4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
基本計画				建築基本設計				建築実施設計				建設工事				開院準備				新病院稼働			
								用地造成工事															

問 新公立病院整備課 ☎20-0362

お知らせ

